2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 82 一般社団法人明石観光協会

記入日 2023年(令和5年)4月16日

	2030年までに 達成したいこと	障害の有無や年齢、性別、国籍等に関わらず、明石で暮らす人 や明石を訪れる人の誰もが安心して外出を楽しむことができる 環境整備の推進を行う。					1 旅	2 mat	3 PATERALL	4 MORLIERE PARE	5 *******	6 metal-ru	7 said-paadic	8 March	9 MEZINIERO SBNOCOS
2.	取組の概要	ユニバーサルツーリズムを対出でき、明石を楽しむことが ソフト面の充実や情報発信、 る。	バできるよう、おもてケ	なし方法など		関連する ゴール	10 AMBOTTO	11 sections	12 つくられだ つのう実行	13 ENDER ROCKER	14 #6\$255	15 Rossess	16 ++cost	17 ************************************	
4.	主な取組の達成物	 犬況													
(1)		に視覚、聴覚、肢体障害者 対するユニバーサルホスピタ る。	①目標値			②当初値		1	③実統			績値			達成度
			研修回数(延べ)	40	回		2 回		5 回					8%	
			2030年度				.021年度		2022年度			2023年度			
(2)	 「すべての人にやさ	しいまち・明石」を象徴する またユニバーサルツーリズ されたあかし案内所におい し出しを行う	①目標値			②当初値			③実績値					達成度	
	施設の一つとして、 ムの拠点として整備。 て、車いすの無料貸		貸出回数(年間)	260			167 回			157	157 回				-11%
	C、十0.300点间具	ОЩО ЕП У	2030年度			2021年度							2023年月	ŧ	
(3)	車いす利用者や視覚障害者等の視点から市内観光 施設等のバリアフリー調査を実施する。		①目標値			②当初値			③実績				責値 		達成度
			調査数(延べ)	10	回		2 📵		6 💷					50%	
			2030年度			2021年度			2022年度			2023年度			
5.	・2022年度は、当協会会員を対象として、ユニバーサルホスピタリティス 3 回実施した。(延べ5 回実施)また、バリアフリー調査については、 を調査し、車いすユーザーの視点等を意識し、各地域の最寄り駅からの ス、多目的トイレ等の情報を収集した。(延べ10回実施)・車いすの貸し出しについては、年間157件の申込があった。						問合	かせ先	団体名:一般社団法人明石観光協会 担当課:事務局 電 話:078-918-5080 メール:info@yokoso-akashi.jp 担当者:木村						
6.	今後の課題 と取組							連携希望 ユニバーサルツーリズムの推進に向け、情 換が可能な企業さまとの連携を希望します							